



産業廃棄物処理計画書

H29年 8月30日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者 大分県日田市大字花月4009番地の81
 住所 有限会社 アイ・アイ・ティ
 氏名 代表取締役 山下 繁 文
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0973-24-9981

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 アイ・アイ・ティ
事業場の所在地	大分県日田市大字花月4009番地3284
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	農業
②事業の規模	乳牛 270頭
③従業員数	8人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞尿 自ら堆肥化 動物の死体 化製場へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- 場長 (廃棄物統括責任者)
 - ・ 廃棄物処理方針の決定
 - ・ 廃棄物処理に関する各種事項の決定承認
- 事務員 (廃棄物実務担当者)
 - ・ 廃棄物処理計画の作成
 - ・ 委託契約の統括管理
 - ・ ~~産業廃棄物~~ 産業廃棄物管理票の交付・管理
 - ・ 行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排出量	3800 t	19 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排出量	4,275 t	15 t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用業者への処理委託		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度 (28 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2,516 t
	(これまでに実施した取組)	
堆肥化		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2,615 t
	(今後実施する予定の取組)	
堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 (28 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	660 t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	660 t
(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) 該当なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物の死体 動物のふん尿
	全処理委託量	19 t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t 624 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組)	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体 動物のふん尿	
	全処理委託量	19 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	1,000 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			